

入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

平成30年 6月22日

東広島市長 高垣 廣徳

1 入札に付する事項

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 物品・委託役務の名称 | 平成30年度東広島市総合防災訓練会場設営業務 |
| (2) 物品・委託役務管理番号 | 13300023 |
| (3) 物品委託役務内容 | 災害時において市民・企業・行政が一体となって災害対応を行うことを目的として災害対策基本法に基づき実施する総合防災訓練の会場設営を行うもの。 |
| (4) 納入・履行期間 | 契約締結日の翌日から平成30年 8月31日まで |
| (5) 納入・履行（就業）場所 | クレトイシ株式会社風早配送センター、東広島市立安芸津中学校 |
| (6) 予定価格 | 非公表 |
| (7) 最低制限価格 | なし |
| (8) 入札方式 | 一般競争入札 |
| (9) 入札区分 | 紙入札 |
| (10) 使用する契約約款 | 業務委託契約約款（役務の提供を受けるもの） |
| (11) 契約種別 | 総価契約 |
| (12) 収入印紙 | 要 |

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	平成29年1月1日～平成32年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	催事・広報>イベント<会場設営(屋外)>
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内に本店を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	平成29年4月1日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2（1）のいずれにも該当しないこと。

3 その他の入札条件

なし

4 日程等

手続等	期間・期日等	場所・留意事項
ア 公告日	平成30年 6月22日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「6 問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ 仕様書及び見本等閲覧期間	平成30年 6月22日～ 平成30年 7月12日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無： 無
ウ 同等品確認期間（物品の買入れ及び借入れに限る）		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成21年東広島市告示第83号。以下「入札心得」という。）別記様式第2号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ 質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ 同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ 質問書提出期間	平成30年 6月22日～ 平成30年 6月29日 (午前 8時30分～午後 5時15分)	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成21年東広島市告示第83号）別記様式第1号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 総務部 危機管理課 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館3階） 電話番号 082-420-0400 / ファックス番号 082-422-4021 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ 回答書閲覧期間	平成30年 7月4日～ 平成30年 7月12日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ 入札期間	平成30年 7月10日～ 平成30年 7月11日 (午前 8時30分～午後 5時15分)	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク 開札日時	平成30年 7月12日 午後 1時10分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町8番29号 本庁本館4階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（1回目）を実施するものとする。再度の入札（1回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（1回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（1回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場で再度の入札（2回目）を行う。 再度の入札は、2回目まで行う。

5 資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

(1) 提出書類

書類の区分	提出書類 (印)	備考
ア 入札参加資格要件確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ 入札参加資格要件総括表		
ウ 誓約書		
エ 配置予定技術者届出書		
オ 履行実績確認表		
カ 履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ 法令等による登録等を確認するための資料		
ク その他		

(2) 提出部数は、1部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。

(3) 提出期限

(4) 提出先 「6 問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。

(5) その他

入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。

資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。

資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6 問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課 物品役務係
東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
電話番号 082-420-0930
ファックス番号 082-431-0077

平成30年度東広島市総合防災訓練会場設営業務仕様書

1 業務名称

平成30年度東広島市総合防災訓練会場設営業務

2 履行期間

契約締結日の翌日から平成30年8月31日まで

総合防災訓練リハーサル 平成30年8月9日

総合防災訓練実施日 平成30年8月21日

現地設営撤去作業可能期間 平成30年7月23日から平成30年8月31日まで

3 履行場所

クレトイシ株式会社風早配送センター（東広島市安芸津町風早1098-2）

東広島市立安芸津中学校

4 業務の目的

本業務は、災害時において市民・企業・行政が一体となって迅速に災害対応を行うことを目的とし、災害対策基本法に基づく総合防災訓練の会場を設営することを目的とする。

5 業務内容

業務項目は、概略を説明しています。詳細は、「別紙」「数量等一覧表」「搬入資材一覧」を確認すること。

業務項目	参照図・留意点等	設営完了目安
<p>(1) 訓練会場設営</p> <p>① メイン会場の指定する場所に、大型車両及び普通車両等が乗り入れし、訓練が円滑に行えるように整地をすること。</p>	<p>・「別紙1」会場概略図</p>	<p>・リハーサル時まで。</p>
<p>② 訓練会場において訓練参観者300人程度がテント内で参観できるテーブル、パイプ椅子の設営をすること。また、それぞれのテントで必要に応じて、テーブル、パイプ椅子、展示ボード、看板（本部、一般見学席等）を設置すること。設営時に詳細な位置は発注者と協議すること。訓練中、訓練会場周辺をヘリコプターが飛来するため、ヘリコプターからの吹き降ろしの風（ダウンウォッシュ）に耐えられるよう、テント及び看板等を固定し設営すること。</p>	<p>・「別紙2」テント内配置図 ・数量等一覧表 ・搬入資材一覧</p>	<p>・リハーサル時までに数量等一覧表及び搬入資材一覧に記載のある数量の半分程度。（正確な数量は発注者と協議すること）</p>
<p>③ 放送席、本部席にスタンド付きマイク各1本、及びワイヤレスマイクを各2本、訓練開始・終了時に使用するピンマイク及びヘッドマイクを各1セット用意すること。メイン会場全体（面積：約25,000㎡、最長：約200m）に音声が行き届く放送設備を設置し、また、ヘリコ</p>	<p>・「別紙1」会場概略図 ・数量等一覧表</p>	<p>・リハーサル時まで。</p>

<p>プター、緊急車両のサイレン時においても会場内に聞こえるものとする。訓練中の不具合に即時に対応できる体制を整えておくこと。また、訓練に必要な効果音（緊急地震速報、地震音、豪雨音、BGMなど）を進行状況に応じて放送すること。</p> <p>本市が用意する映像出力（HDMI 端子、RCA 端子）から、映像入力可能なモニター（32インチ以上）2台を、本部席から見易い位置に設置すること。（ヘリコプター等から撮った映像を会場内に映し出すため。）また、延長ケーブル（HDMI 端子、RCA 端子）は、必要に応じ準備すること。</p>		
<p>④ 放送設備や防災展示、訓練進行用パソコンなど関係設備全体に必要な電力が供給できる発電機（25Kw 相当）を設営し、訓練中に電力供給に支障をきたしたとしても、即時に復旧できる体制を整えておくこと。</p> <p>会場内の展示用テントに延長して使用できる電源コンセントを20箇所40口以上、放送席に放送設備用とは別に5箇所10口以上、聴覚障害者のための要約筆記用に3箇所6口以上を準備すること。</p> <p>また、各防災展示テントに展示パネルを3枚取り付けること。</p> <p>各配線は訓練中、重量車両などにより断線することが無いように配線すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙1」会場概略図 ・「別紙2」テント内配置図 ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示パネル以外のものは、リハーサル時まで。
<p>⑤ 訓練参加者が使用できる仮設トイレを発注者が指示する場所に設置すること。仮設トイレは身体障害者が利用することを想定し、洋式を用意すること。約600人の使用を想定し、トイレットペーパーを用意すること。手洗い器（ポンプ付き）の設置、撤去及び汲み取りを行うこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙1」会場概略図 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>⑥ 会場内にカラーコーン30個を準備すること。置き場所は発注者が指示する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>⑦ 訓練当日、一般・来賓駐車場に誘導員を3人配備すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙1」会場概略図 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>⑧ 人命救助を安全に実施できる高層建築物（高さ約10m）の訓練塔を設営する。駆体は単管で製作し、ターポリンを使用し中高層建物がイメージできる壁面（1面）を製作する。訓練塔及びターポリンはヘリコプターからの吹き降ろしの風（ダウンウォッシュ）に耐えられるよう設営すること。（訓練塔上空30mでホバリングする。）</p> <p>また、ターポリン開口部に本体から30cm程度離して緩降機用の支点を作成し、400kg程度の力で引っ張る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙3」訓練塔仕様図 ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル時まで。

<p>訓練に耐える強度とすること。 訓練塔の設置位置は事前に現場で発注者と協議すること。</p>		
<p>⑨ 倒壊家屋を模した木工造作を製作し、設営すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙4」倒壊家屋仕様図 ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル時まで。
<p>⑩ 訓練用会場内に石灰、ビニール紐等により、訓練エリアを明示して設定すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙1」会場概略図 ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル時まで。
<p>⑪ 土砂災害想定用のまさ土（グラウンド用まさ土）を搬入すること。まさ土の設置位置については、事前に現場で発注者と協議すること。また、訓練後は会場の原状回復及び整地に使用すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル時まで。
<p>⑫ 会場内に飲料水（ペットボトル）の冷却用に、どぶづけ水槽（3個）を発注者の指示する場所に設置すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>⑬ 会場内に業務用扇風機（2台）を設置すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>⑭ 会場内にゴミ箱（3個1セット）を発注者の指示する場所に設置すること。たまったゴミは撤去すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>⑮ 訓練用の車両（廃車）を2台準備し、訓練終了後は搬出すること。また、車種等は問わない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙1」会場概略図 ・数量等一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>(2) 駐車場 駐車がスムーズに行えるよう車両駐車場の看板などの設置を行うこと。設営時に発注者と詳細を協議すること。 訓練参加車両駐車場は、普通・中型車両約75台、大型車両約10台程度が駐車できるよう石灰、ビニール紐等でラインを設定すること。 一般・来賓駐車場は、一般用と来賓用に分けること。また、駐車場1枠の大きさは、5m×2.5mとし、約250台が収容できるよう設定すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙5」看板設置位置図 ・「別紙1」会場概略図 ・「別紙6」一般・来賓駐車場 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>(3) 会場周辺の立て看板の設置 ① 訓練会場が容易にわかるよう、案内看板のたて看板を訓練会場周辺に設置すること。 ② 訓練終了後、速やかに立て看板を撤去し発注者が指示する箇所に集積すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙5」看板設置位置図 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。
<p>(4) 会場内の吊り下げネームプレートの設置 ① 訓練用看板を「別紙1 会場概略図」の各テントに設置すること。 ② 訓練終了後、速やかに立て看板を撤去し発注者が指示する箇所に集積すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「別紙1」会場概略図 	<ul style="list-style-type: none"> ・本番まで。

<p>(5) プラカード等作成</p> <p>① 訓練参加機関のプラカードを作成すること。訓練参加機関は、発注者へ確認すること。</p> <p>② 展示ボードを作成すること。訓練参加機関は、発注者へ確認すること。</p>	<p>・数量等一覧表</p>	<p>・本番まで。</p>
<p>(6) テント用吊り下げネームプレート</p> <p>① 訓練参加機関の待機用テントへ吊り下げ用のネームプレートを作成すること。訓練参加機関は、発注者へ確認すること。</p> <p>② 作成したネームプレートを該当テントへ設置すること。</p>	<p>・数量等一覧表 ・「別紙1」会場概略図</p>	<p>・本番まで。</p>
<p>(7) 設営に係る搬入、設営、搬出、撤去及び原状回復について</p> <p>上記(1)～(6)に伴う搬入、設営、搬出、撤去は、受注者が誠実に行なうものとし、発注者が用意する資機材等についての搬入、設営、搬出、撤去についても同様に受注者が行なうこと。</p> <p>また、設營業務に取り掛かる前に、必ず現状を確認し、訓練終了後には原状回復を行なうものとし、原状回復完了後、発注者の検査を受けること。(必要により、施設管理者の立ち合わせることがある。)</p>	<p>・搬入資材一覧</p>	

6 訓練の中止等について

- (1) 荒天等により訓練を中止した場合は、本業務のうち既実施分（実際に設営済みの業務部分のほか、準備経費等を含むものとする。）に相当する委託料について協議し、必要に応じて変更契約の締結等を行うものとする。
- (2) 中止の決定は8月21日（訓練当日）の午前9時とし、その後速やかに受注者に対して連絡するものとする。

7 報告書等の提出

会場設營業務の終了後は、速やかに業務完了報告書を1部提出すること。

8 その他

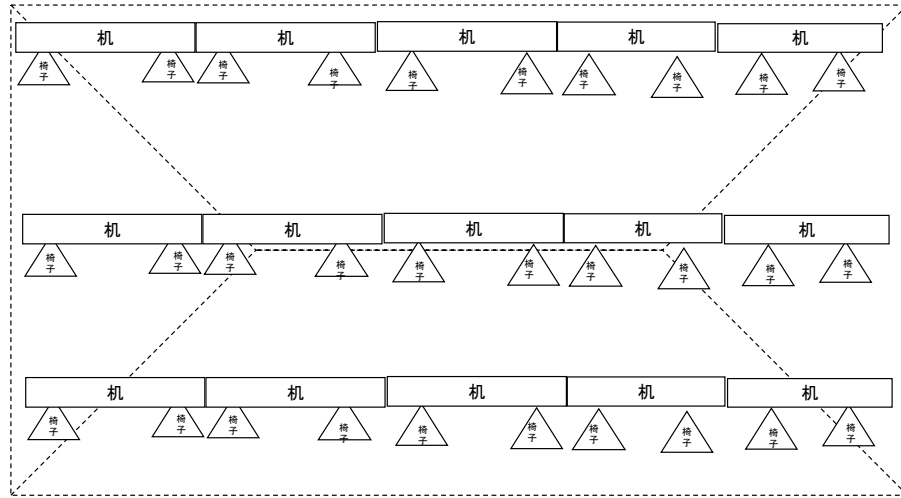
会場敷地内は全面禁煙のため、敷地内での喫煙は厳に慎むこと。

別紙1 会場概略図

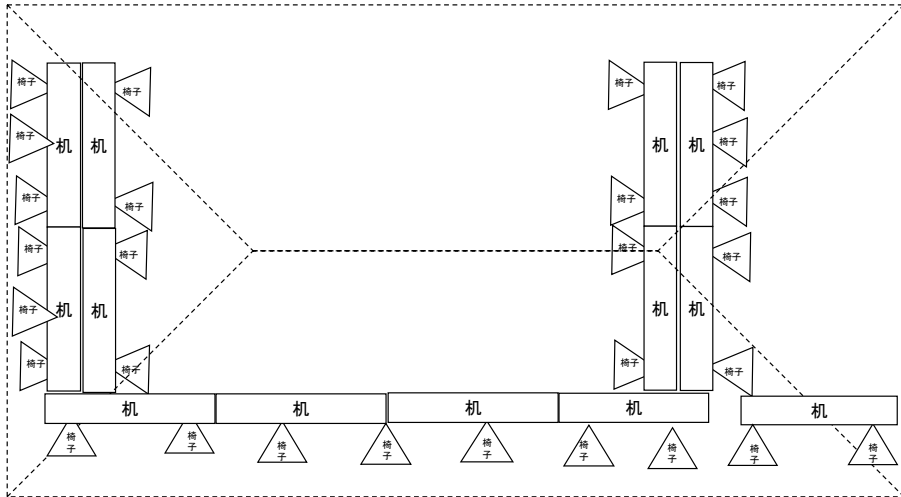
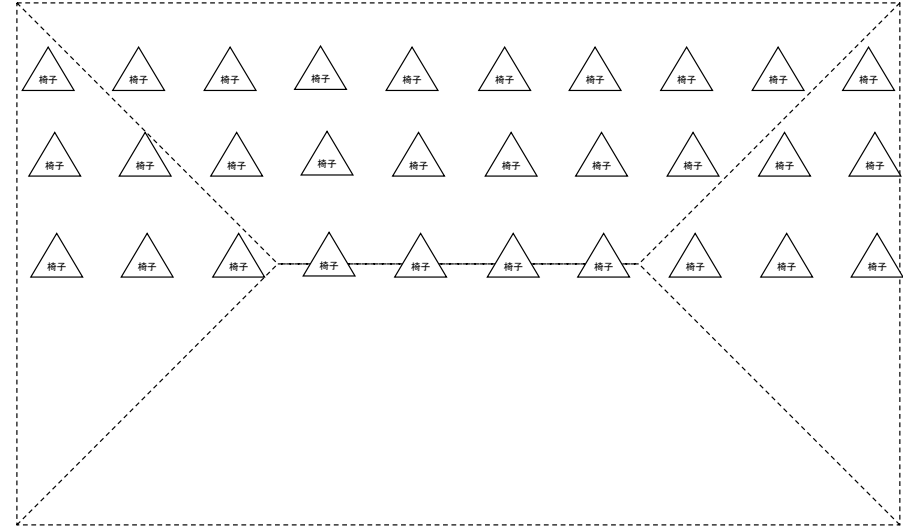


別紙2 テント内配置図

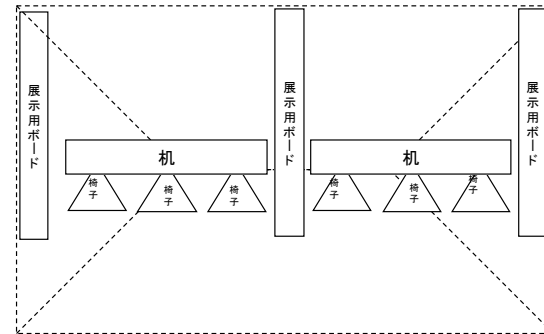
来賓席(横5列及び横4列とする。詳細は設営時協議する)



見学及び参加者席

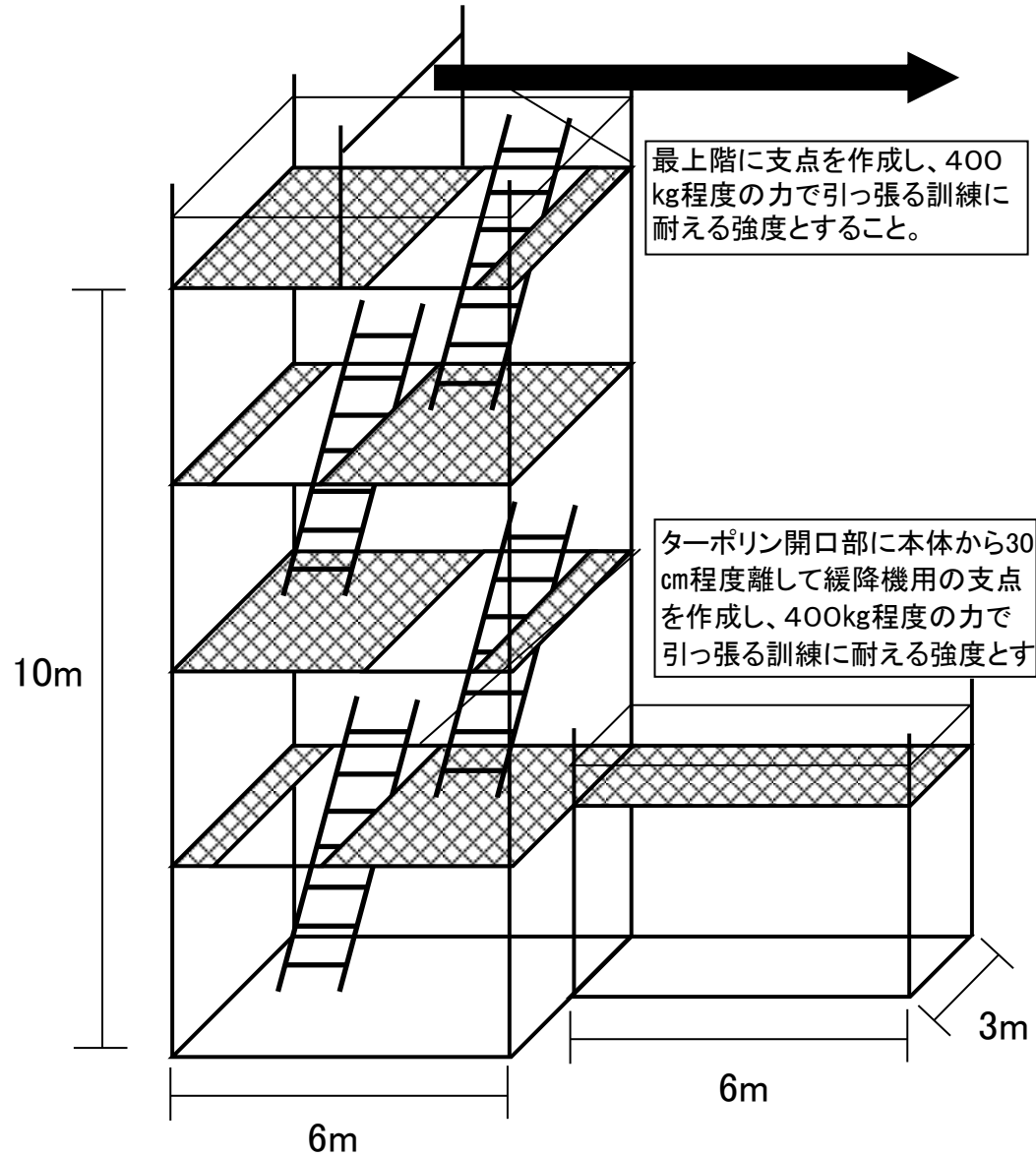


本部席

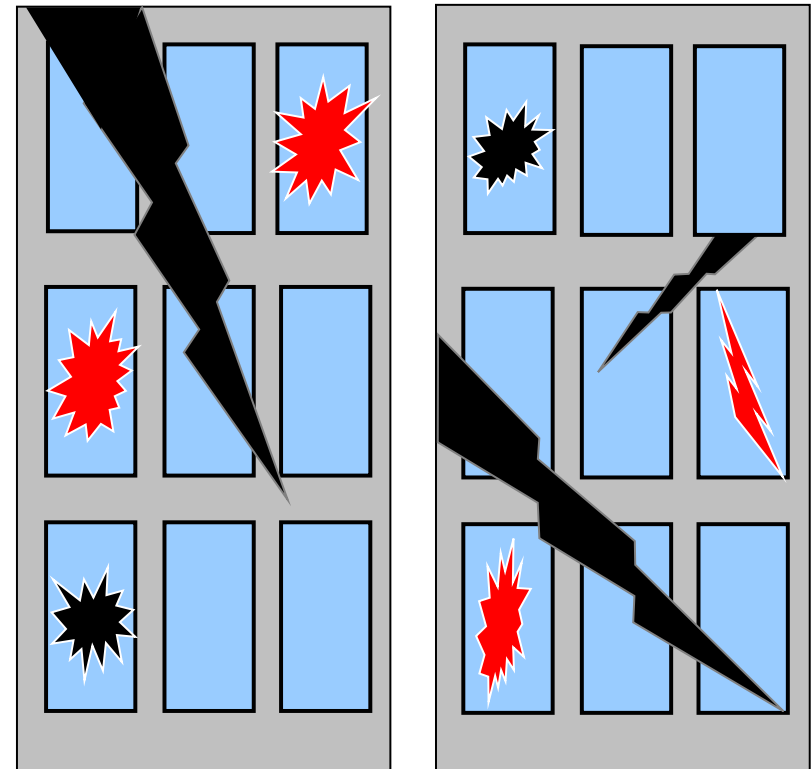


展示テント

別紙3 訓練塔仕様図

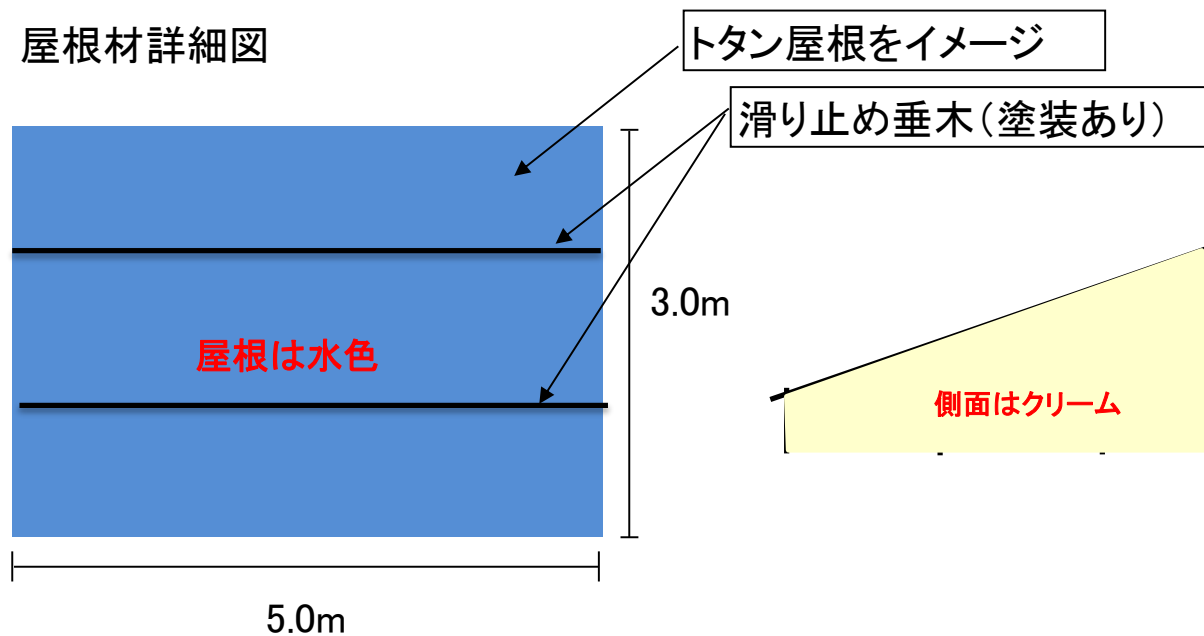


表面ターポリン仕様(2面)

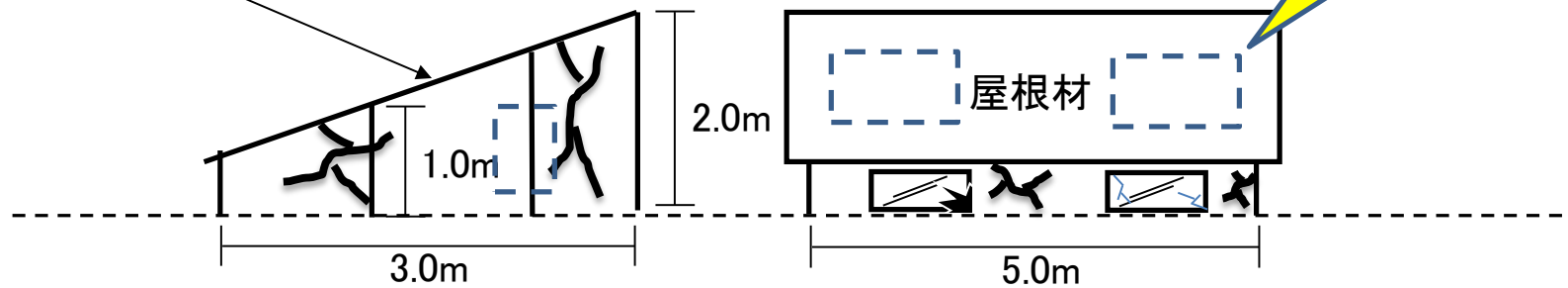


別紙4 倒壊家屋仕様図

屋根材詳細図



隊員がチェーンソー等を持って活動できる強度と



活動イメージ

- ① 広い屋根の2箇所くらいにチェーンソーで穴を開け、歩行可能な要救助者2名を救出。
- ② 歩行困難な1名は、側面の壁を破壊し救出する。

参考写真(別紙4関連)

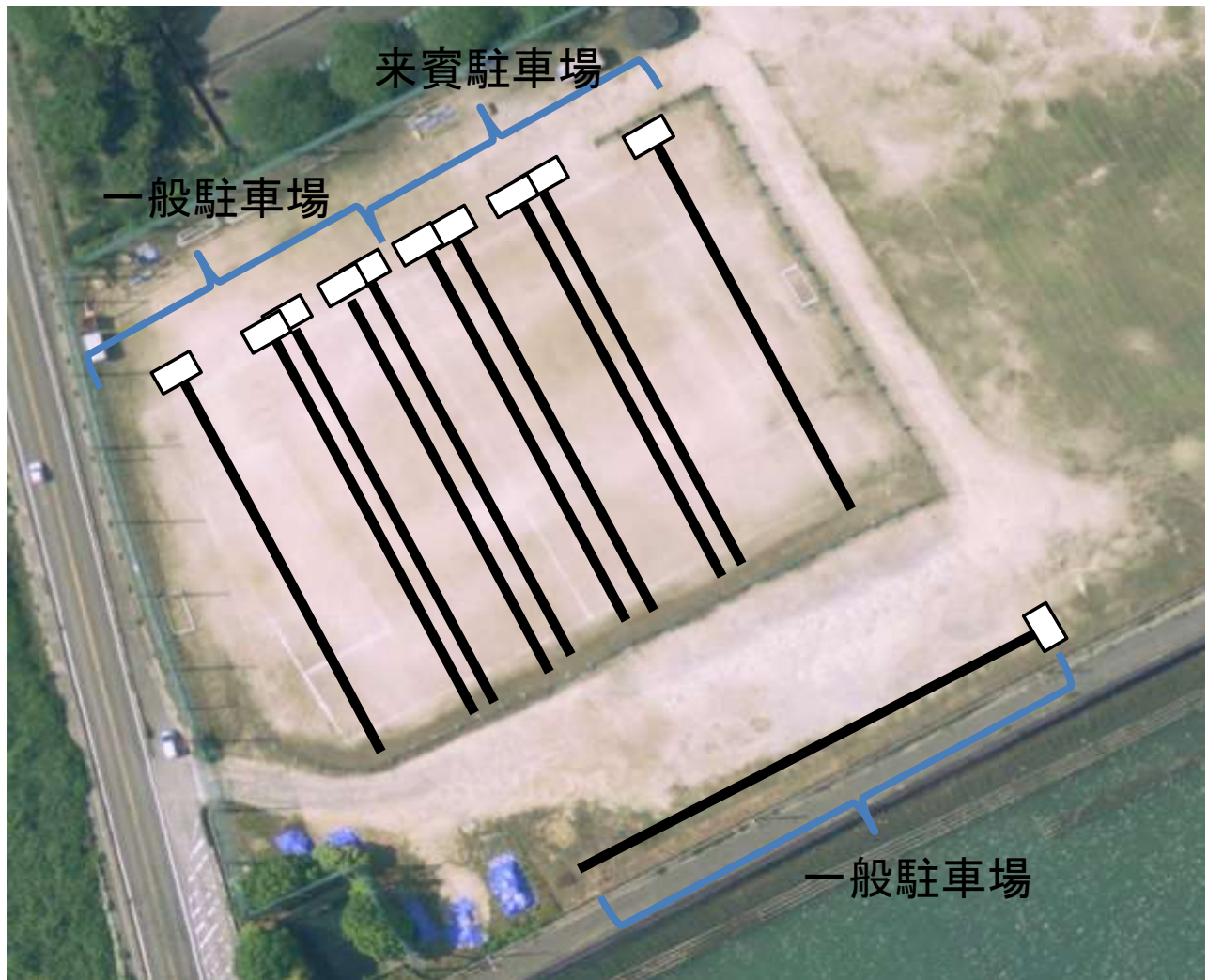




別紙5 看板設置位置図



別紙6 一般・来賓駐車場



別表 数量等一覧表

表の数量に基づいて業務を行うこととし、上記の業務内容を充分満たすよう、必要に応じ数量を調整すること。規格・仕様については、同等以上を有するものとする。

項目	名称	規格・仕様	数量	単位	内容
物品	テント（大）	3K×5K 白色	14	張	本部用1、来賓席用4、見学用1、要約筆記・見学用1、放送用1、参加者用2、避難場所1、物資集積・ボラセン用1、救護所1、待機場所2
	テント（小）	2K×3K 白色	25	張	受付1、飲料水1、防災展示用10、Eエリア1、消防団用10、来場者用救護所1、避難所1
	会議テーブル	450mm×1800mm 色指定無し	120	卓	放送テント10、来賓席テント51、避難所20、救護所テント2、飲料水テント3、来場者用救護所テント1、防災展示テント10、受付テント2、本部テント13、要約筆記テント2、予備6
	パイプ椅子	折りたたみ式 色指定無し	330	脚	本部用28、来賓席用102、見学用50、放送テント20、参加者用50、待機場所用30、展示用20、避難所20、予備10
	展示ボード	2100mm×900mm クロス紙仕上げ	30	枚	防災展示テント10張に3枚ずつ設置 （「別紙2テント内配置図」参照）
	コンセント	1箇所2口	28	個	防災展示テント用20、放送席用5、要約筆記者用3
	発電機	25kW相当	1	台	会場放送運営用及び防災展示用
	仮設トイレ	簡易水洗式タイプ・便槽330L以上	5	棟	グラウンド内の指定する箇所に設置する。 2棟を1箇所（身体障害者が利用できる洋式タイプ）とし、男性用、女性用に分ける。 （トイレトペーパー共） 設置箇所は、危機管理課と協議すること。
	手洗い器	水タンク付き	2	式	仮設トイレ設置箇所付近に2箇所設置する。
	プラカード	300mm×900mm	5	枚	訓練参加者用5
	カラーコーン	赤色	30	個	会場整理に安全管理に使用するもの（Eエリア20）、一般駐車場用10。
	ゴミ箱設置（ゴミ袋付き）	容量90L程度	15	箱	3個（リサイクルプラ、燃やせるごみ、ペットボトル）1セット、計5箇所。ゴミは処分すること。

	どぶづけ用水槽	容量 200L 程度	3	個	飲料水テント 2、避難所 1 水を入れておくこと。
	訓練用車両 (廃車)		2	台	搬入出を含む。
	32 型モニター	液晶	2	台	HDMI 端子、RCA 端子から映像出力が可能なモニター。搬入出を含む。
	業務用扇風機		2	台	避難所用 2
	ホワイトボード	両面、足付 1800mm×900mm	2	台	救護所用 1、予備 1 ・ボード 1 つに対して、マグネット 4 個及びマーカー 2 本用意すること。
	看板	A1 サイズが添付できるもの	7	枚	本部用 1、来賓用 1、参加者用 2、見学用 1、受付用 2
	テント吊り下げ用 ネームプレート	300mm×500mm	5	枚	各テント用 5
	クーラーボックス	大型	1	個	本部用 ・ペットボトル 500ml が 60 本入る大きさとする。
役務	倒壊家屋木工造作 設営		1	式	「別紙 4 倒壊家屋仕様図」参照
	音響設備	リハーサル及び 訓練当日の 2 回	1	式	・スタンド付マイク 2、ワイヤレスマイク 5、 ピンマイク 1、ヘッドマイク 1 ・メイン会場全体 (面積: 約 25,000 m ² 、最長: 約 200m) に音量が行き届くように設置する。 ヘリコプター、緊急車両のサイレン時においても 会場内に聞こえるものとする。
	汲み取り費		1	式	仮設トイレ 5 棟
	ライン設定	白色石灰、ビニール紐等	1	式	訓練会場 (エリア仕切り)、訓練参加車両駐車場、 一般・来賓駐車場の各ライン。 訓練本番時に各ラインが確認できるよう設定 する。
	土砂災害用土砂	グラウンド用 まさ土とする	3	式	グラウンド用まさ土 4 t 車両 × 3 台 (前日までに 搬入し指定された位置に土砂災害を模して 設営する)
	訓練塔設営		1	式	「別紙 3 訓練塔仕様図」を参照
	会場整地		1	式	訓練前 (草刈及び撤去) 及び訓練後の整地含む。 草刈については、訓練車両等の通行に支障をき

					たさない程度に刈ること。
	搬入搬出費		1	式	訓練全般の設営に係る搬入搬出を含むもの。
	設営費		1	式	訓練全般に係る会場設営を含むもの
	撤去費		1	式	訓練全般に係る撤去を含むもの
	駐車場誘導員	訓練当日 11時から 17時まで	3	人	一般・来賓駐車場 「別紙1会場概略図」参照

別表 搬入資材一覧

※発注者が用意します。

保有場所	所在地
消防局	東広島市西条町助実1173-1
助実倉庫	東広島市西条町助実1602

看板一覧

種類	内容	番号	保有場所
立て看板	災害ボランティア受付	1	助実倉庫
	緊急道路の確保等	2	
	東広島市防災訓練会場	3	
	東広島市防災訓練会場	4	
	東広島市防災訓練会場	5	
	東広島市総合防災訓練駐車場	6	
	東広島市総合防災訓練駐車場	7	
	来賓・一般車両駐車場	8	
	訓練参加車両待機駐車場	9	
	訓練参加者待機場所	10	
	展示コーナー	11	
	訓練車両入口	12	
	避難所	13	
	災害対策本部	14	
	仮設トイレ	15	
	非常炊き出し	16	
ネット看板	東広島市総合防災訓練	17	助実倉庫
	孤立者救助上空偵察	18	

看板一覧

種類	内容	番号	保有場所
吊り下げ用	避難所	19	助実倉庫
	避難所	20	
	避難場所	21	
	避難場所	22	
	来賓テント①	23	
	来賓テント②	24	
	来賓テント③	25	
	来賓テント④	26	
	本部	27	
	物資集積所	28	
	受付	29	
	飲料(ご自由にどうぞ)	30	
	報道関係者	31	
	一般見学席①	32	
	一般見学席②	33	
	一般見学席③	34	
	一般見学席④	35	
	救護所	36	
	現地災害対策本部	37	
	ボランティアセンター	38	
	訓練参加機関①	39	
	訓練参加機関②	40	
	訓練参加機関③	41	
訓練参加機関④	42		
ろうあ協会	43		
傷病者待機テント	44		
展示機関			

	種類	数量	保有場所
搬入物資	ブラカード	約50	助実倉庫
	水バケツ	10	助実倉庫